

新しい年を迎え、気持ちを新たにスタート!!

白い息を吐きながら笑顔いっぱいの子どもたちに
私たちも元気をもらいながら 活動をしていきます
今年もどうぞよろしくお願ひいたします



貧困問題を解決していくための理解と支援を

監事 八代田 道子

私は現在「反貧困ネットワーク」で活動をしています。「反貧困ネットワーク」は湯浅誠さんや稲葉剛さんなどの活躍で有名になりましたが、今も宇都宮健児さん、雨宮処凛さんなどの著名人、生協職員、大学の元・現教員、弁護士、市民活動家などが貧困者をなくし救済するための活動を行っています。

今この全国組織で行っている活動は、ネットや手紙での相談、労働者の待遇改善や生活保護受給者の権利擁護等で、貧困で苦しむ人たちを失くしていくために活動していますが、中には今にも自殺しそうな方からの緊急相談などもあります。この他新聞や雑誌、テレビなどのメディアで貧困者の現状を社会に知らせたり、問題意識を視聴者にもたらすためにつくられた優れた番組や記事などを表彰する「反貧困ジャーナリズム大賞」を授与しています。この表彰は、日頃日の当たりにくい番組を作っているジャーナリストにとって、受賞が“仕事をする”大きなモチベーションになっているようです。

また、年1回「反貧困ネットワーク全国集会」を開催しています。今年度は2019年2月23日(土)13時から上智大学で実施予定です。テーマは①生活保護基準の引き下げ、年金支給などの社会保障の切り下げ②貧困差別を生み出す労働差別の現場、についてです。世界的にも格差拡大が大きな問題になっていますが、日本も同様です。現状について少しでも知ることが、貧困問題を解決していくことができる社会になります。皆様の参加を歓迎します。



会員更新について

2019年4月1日からの更新は、3月中旬に送付される案内に沿って入金手続きを行ってください。

また、当団体は3年に1度、利用者さんに会員票の書き換えをお願いしております。更新される方は、記入、返送をお願いいたします。(3月中旬郵送予定)



DVD撮影に協力

高校の家庭科の授業、子育て支援の一つとしてファミリー・サポート・センター事業を紹介するDVD撮影に「ファミリー・サポートきよせ」が協力しました。

ご協力いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

活動している団体から学び 市民のボランティアの整備をしていく

ピッコロの中期計画にある「ボランティアの受け入れ」について、進めていくために11月1日は、横浜市港北区地域子育て支援拠点「どろっぷ」、11月20日は、東京都江東区「子ども家庭支援センターみずべ」へ視察に行きました。

親子のひろば「どろっぷ」は、NPO法人びーのびーのさんが運営しています。2階建の建物全体がひろば・事務所・会議室・相談などの部屋があり、ボランティアする方にお子さんがいても保育付で活動ができる広いスペースがあります。

ボランティアしてくれる方は、社協さんを通してか、又はひろばに来ているママさんが積極的に手をあげてくださると言います。ボランティアをして欲しいことや日程が年間スケジュールに組まれているので、明確にボランティアに伝わることもいいのだと感じました。

視察の間、フルートの演奏が急に始まりましたが、お子さんの遊びが中断されることもなく、BGMが流れているような自然な雰囲気でした。乳幼児の親子のひろばに高齢者の方がボランティアに入ることについて話を伺ったところ、「子育て世代だけのときは何か息が詰まるように感じたが、異年齢のボランティアさんが入ると雰囲気も変わる。時間もゆっくり流れるように感じる」と話されました。スタッフ3人なので十分ボランティアさんに関わることができるそうです。

江東区のみずべさんでは、ボランティア募集も、地域とのつながりが基盤になっていて、ボランティア登録は、小冊子の手引きが用意されて、受け入れ側の体制も整備されていました。

K-net ジュニアサポーターの受け入れや、つどいの広場ではママチャレンジとしてママたちが自主的に壁面づくりをしたり、講座を行うなどのご協力をいただいています。ピッコロが行っている元町つどいの広場や竹丘つどいの広場と視察してきたひろばとは、施設的にも人的にも違いはありますが、さらに市民の方の力を借りて、今の活動を充実させていきたいと思えます。



11/21のK-net サポーター養成講座受講の市民の方、2名が12/14のK-net ひろばとつどいの広場を見学され、つどいの広場でのボランティア活動をスタートしてくださいました。

支援者さんへ手作りの感謝のカードをお渡し



支援者の皆さまへ感謝！サンクスギビングデー！

ホームスタートに出会って、ボランティアの方々への感謝の気持ちで行う「サンクスギビングデイ」は、恒例になって10年。今年も心を込めて行いました。たくさんの方が来てくださり、有志によるウクレレの演奏で歌も歌い、いつもはできない話もして笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごす事が出来ました。

残念ながら参加できなかった方は、次回、ぜひご参加ください。

初めて参加しましたが、スイーツあり、音楽ありの素敵なひとときでした。



可愛い子どもとの出会い

支援者 Y.Sさん

子どもが大好きなのに孫に恵まれず年老いてきました。
 そこで子どもとの関わりが持てるピッコロの支援者になって6年。
 今までに何十人もの子どもたちとの出会いがありました。
 出会う子一人一人が可愛くて孫的？存在になっております。



数十年ぶりに赤ちゃんの沐浴。私の子育て時代には高価だった紙おむつも進化された今、使い方に四苦八苦することもありました。母乳で子育てしてきた私には粉ミルクの作り方も初体験でママから教わったり…。支援をすることにより自身も勉強させていただいております。

自分の孫でしたらどんどん成長していき、寂しくなるでしょうが、子ども支援に携わっているとその都度新しい子どもたちとの出会いがあり、とても楽しく癒されております。支援を少しでも長く続けさせていただくにあたり、健康には十分に気をつけていきたいと思っております。

核家族の不安を安心に変えてくれました

利用者R.Sさん

第2子出産入院中、上の子のお世話をピッコロさんをお願いしました。我が家は、周囲に子育てサポートができる親族がいないため、入院期間中、上の子のお世話はどうしようと困っていました。そこで、市に紹介してもらったのが、ピッコロさんでした。利用当日に子どもが体調不良になることも考え、病児保育を申し込みました。すると、事前打合せがあり、子どもの普段の様子や緊急時の対応を確認してもらえました。しっかりした対応に、ピッコロさんなら安心して預けられるなど思いました。

いざ、出産ということで利用させてもらった際も、上の子がぐずることなく過ごせたと聞き、病院でホッとしたことを今でも鮮明に覚えています。子育ての中で、初めて遭遇する様々な問題に、戸惑いと不安だらけでしたが、ピッコロさんのようにサポートをお願いできる存在があるということは、とてもありがたいことだとつくづく感じました。ありがとうございました。

研修会



第2弾

清瀬市子どもの発達支援・交流センター公開講座

「家族・支援者が知る「自閉スペクトラム症」児のココロ

～親子の安心感が高まれば児の不適切行動の多くは自然に解決していく～

家庭内での穏やかで安心感の高い親子の関わりが最高の療育であるという岩崎博樹（小児神経科医）先生のお考えをお話しいたします。

平成31年2月2日(土)13:30～16:00

清瀬市児童センターころぼっくるホール

定員:200名(要予約) 参加料:無料

対象:保護者・保育士・教員ほか、全ての発達障害に関わる支援関係者

申込:電話・FAX・メールで指名・所属・連絡先を添えて申し込み

申込先:清瀬市子どもの発達支援・交流センター とことこ

☎042-495-3030 FAX:042-495-3031

✉tocotoco@kiyose-hattatsu.jp



ピッコロスキルアップ研修会
 ひとり親・養育支援支援共催
 「子どもを預かるときの心得」
 ～預かりの中で、子どもを尊重するとは～
 講師:上村宏樹氏

(子ども教育宝仙大学講師)

平成31年2月14日(木)

9:30～12:30

会場:ころぼっくるホール

対象:ピッコロ支援者

参加料:無料

12月6日に第1弾の研修会を行い、参加者から出て来た課題についても検討していきます。
 ぜひ、ご参加ください。

《会員状況 2019.1.4 現在》正会員 68 名・準会員 126 名・賛助会員 16 名（個人 13 名・法人 3 名）

◇3,000 円以上寄付者・21 名



*NPO の活動を維持していくため、ピッコロでは寄付を募っています。事務所にぽち袋も用意していますが、直接お振込みくださる方もいらっしゃいます。会員の皆さんに限らず、お知り合いの方へもお声掛けいただくと嬉しいです。お気持ちをお願いします。

【寄付お振込先】 ゆうちょ銀行【口座名】子育てネットワーク・ピッコロ【口座番号】00190-6-602187

♥賛助会員♥敬称略



新鮮こだわり中国料理

同心居



(株)関工務店

●スガハラ印刷

11月～12月の動き		— これからの活動予定 —		
○ピッコロ	△K-net、つどいの広場	◆ファミサポ	HS=ホームスタート	HV=ホームビジター
11/1(木)	○港北区地域子育て支援拠点「どろっぶ」視察(NPO法人びーのびーの)		1/5(土)9:00～ ○ルーム職員会議	
11/2(金)	○定例会○中学生視察		1/7(月)9:30～ △K-net 運営会議(事務所)	
11/5(月)	△K-net 運営会議 △つどいの広場調整会議		13:00～ △つどいの広場調整会議(元町つどいの広場)	
11/7(水)	△中里つどいの広場/◆サブ/アド調整会議		1/8(火)10:00～ ○定例会(セミナーハウス)	
11/9(金)	△K-net 子育てひろば		1/9(水) 9:15～ ◆サブ/アド調整会議(事務所)	
11/10(土)○ふれあいまつり			1/10(木)14:00～○沖縄県子育て支援課視察(HSについて)	
11/12(月)△お母さんのためのリフレッシュ講座			1/11(金)10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室)	
11/13(火)◆3～4 カ月健診(ファミサポ説明)			13:00～HS多胎家庭支援プログラム開発委員会出席 (新宿区大久保地域センター)	
11/14(水)○養育支援訪問支援者養成講座 ～22(木)28(水)12/5(水)12(水)16(日)			1/15(火)12:30～◆3～4 カ月健診(ファミサポ説明)	
11/14(水)HS J助成 HS多胎家庭支援プログラム開発委員会出席			1/23(水)10:00～△お母さんのためのリフレッシュ講座(沖縄料理)	
11/15(木)○狛江市視察(ファミサポ)			1/25(金)15:00～○第2回トラスティ会議(事務所)	
11/20(火)○深川北みずべ(江東区)へ視察			1/26(土)13:30～○公開講座ホームビジタースキルアップ研修会 前田康成氏(まんが日本語はなし作成された方)	
11/21(水)△K-net 子育てサポーター養成講座			1/29(火)9:30～ ○介護サポートスキルアップ研修会① (けやきホールセミナーハウス)	
12/1(土) ○ルーム職員会議 ルーム保育士内部研修			13:30～◆近隣市アドバイザー交流会(昭島市)	
12/2(日) ○第2回全体交流会			2/1(金)10:00～ ○正会員のつどい(けやきホール第3会議室)	
12/3(月) ○正会員のつどい △つどいの広場調整会議			2/2(土)9:00～ ○ルーム職員会議	
12/5(水) △K-net 運営会議			2/4(月) 9:15～ ◆サブ/アド調整会議(事務所)	
12/6(木) ○支援者研修会			10:15～△K-net 運営会議(事務所)	
12/13(木)○サンクスギビングディ			13:00～△つどいの広場調整会議(元町つどいの広場)	
12/14(金)△K-net 子育てひろば			2/5(火)9:30～ △K-net 運営会議(事務所)	
12/16(日)○公開講座「精神的な課題を持つ家庭への支援」 田中哲氏(東京都立小児総合医療センター副院長)			9:30～ ○介護サポートスキルアップ研修会② (けやきホール第3会議室)	
12/17(月)【第1回研修会】乳幼児の発達障害の理解と対応について			2/12(火)12:30～◆3～4 カ月健診(ファミサポ説明)	
12/20(木)清瀬市「つなぎ」「つむぐ」支援に関する調査報告とワークショップ			2/14(木)9:30～○養育支援・ひとり親共催 (ころぼっくるホール)ピッコロスキルアップ研修会	
12/25(火)人材公募決定ハガキ郵送			2/15(金)14:00～HS東京ホームスタート推進協議会OG研修会 &懇親会(二葉保育園・新宿)	
—12/29～1/3 事務所はお休み—			2/20(水)14:00～○理事・事務局・責任者合同研修 (セミナーハウス)	
			2/26(月)14:00～【第2回研修会】虐待の現状、早期発見のポイントや視点、ケースとの関わり方等(健康センター)	

《編集後記》
年明け早々、「お優しい気持ちに感謝です。今年もよろしくお願ひします」というメッセージをいただいた。そのように感じてもらっていること、こちらこそ感謝の気持ちでいっぱいになった。ピッコロの心を込めた活動は、相手に伝わり、「ありがとう」の気持ちを感じることで、支援する方にはやりがいになっている。
JR東日本が年末から2/1まで「エスカレーター」歩行対策キャンペーンで「エスカレーター」では歩かない「お急ぎの場合は階段を二左右2列で利用」をしている。エスカレーターを利用する時、歩行して進む方のために右側を空けているが、人や荷物とぶつかり危険だという。また、手を握らないと乗れない方、左手が不自由なため右手で手すりを持ちたい方もいる。
24時間営業のコンビニがあり、ネット販売などで何でも手に入る世の中だが、便利なことと誰もが暮らしやすい社会とは違うことを改めて思う機会となった。
私たちもまだまだ知らないことを学び、寛容な社会になってほしいと願う。